



平成29年8月10日

各 位

上場会社名 関東電化工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 長谷川 淳一
 (コード番号 4047)
 問合せ先責任者 上席執行役員法務・総務部長 浦本 邦彦
 (TEL 03-3257-0371)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,500	2,700	2,750	1,800	31.29
今回修正予想(B)	24,300	3,700	3,750	2,650	46.07
増減額(B-A)	△200	1,000	1,000	850	
増減率(%)	△0.8	37.0	36.4	47.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	21,340	4,075	4,017	2,701	46.97

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	52,000	7,000	7,100	4,650	80.84
今回修正予想(B)	50,400	7,000	7,100	4,650	80.84
増減額(B-A)	△1,600	—	—	—	
増減率(%)	△3.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	46,042	9,364	9,416	6,686	116.24

修正の理由

当第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、精密化学品事業部門である電池材料の市況軟化に伴う採算悪化の影響はあるものの、半導体・液晶用特殊ガス類の需要が堅調に推移することに加え、固定費が減少することもあり、損益面は前回発表予想を上回る見通しです。以上により売上高は243億円、営業利益は37億円、経常利益は37.5億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は26.5億円にそれぞれ修正いたします。

通期の連結業績予想につきましては、電池材料の市況軟化により、売上高を504億円に修正いたします。

※(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上